

いじめ早期発見のためのチェックリスト例（家庭用）

以下のような視点からお子さんの様子を確認してみてください。気になる様子や変化がみられる時は、学校へぜひご相談ください。

- 友人関係について
 - 1・2・3(回目)
 - 友達のことをたずねたとき表情が暗くなり、話をしなくなるなど、言葉数が減る。
 - 不審な電話、嫌がらせのメールなどが来る。友人からの電話で急な外出が増える。
 - 親しい友人が来なくなり、これまで見かけない者がよく訪ねてくる。
- 金品について
 - 買い与えたものがなくなっていたり、壊されたり、落書きされたりしている。
 - 家庭から品物やお金を持ち出したり、余分な金品を要求したりする。
- 登下校について
 - 登校時刻になると、頭痛・腹痛・吐き気など身体の不調を訴え、登校を渋る。
 - 学校を早退したり、用事もないのに帰宅時間が早くなったり遅くなったりする。
- 本人の言動について
 - 転校を口にししたり、学校をやめたいなどと言ったりする。
 - 激しい口調の寝言や助けを求める寝言を言ったり、うなされたりすることが多くなる。
 - 自己否定的な言動が見られ、死や非現実的なことに関心を持つ。
- 本人の様子について
 - 衣服の汚れや破れが見られたり、よくけがをしたりしている。
 - 風呂に入りがたがなくなる。裸になるのを嫌がる。(殴られた傷跡やあざなどを見られるのをさけるため)
 - 食欲がなくなったり、体重が減少したりする。
 - 寝付きが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
 - 親から視線をそらしたり、家族から話しかけられることを嫌がったりする。
 - 投げやりで集中力がなくなる。ささいなことでも決断できない。
 - テレビゲームなどに熱中し、現実から逃避しようとする。
 - インターネットやメール等を利用しながら表情がくもる。
- 本人の行動について
 - いらいらして反抗的になったり、急に元気がなくなったりする。
 - 言葉遣いが荒くなり、親兄弟に反抗したり、ペットをいじめたり、物に八つ当たりする。
 - 刃物など、危険な物を隠し持つようになる。
 - メールを見ない。パソコンの前に座らない等、IT機器を遠ざけるようになる。
 - 部屋に閉じこもりがちになり、ため息をついたり、考え事をしたりする。
- 本人の学習について
 - 急に学習時間が減ったり、宿題や課題をしなくなったり、急激に成績が下がる。